

## 目次

仏法は一本の串	2
どうしていれば救われるのですか？	5
零点で満点	7
聞きそこなわないという聞き方	10
単純に「如是我聞」のみ	13
ご開山さま、自分の話でごめんなさい	16
人間に生まれた意味の解決	18
病院には仏間が大事	20
ビブリオセラピーを取り入れて	23
今日は仏教の真髄	25
「出遇えてよかったね」	30

# 出遇えてよかったね

宮崎 幸枝

# 仏法は一本の串

ご存じ「だんご三兄弟」の歌。串に注目して、次の歌詞を歌ってみてください。

串にささって だんご だんご

三つならんで だんご だんご

しょうゆぬられて だんご だんご

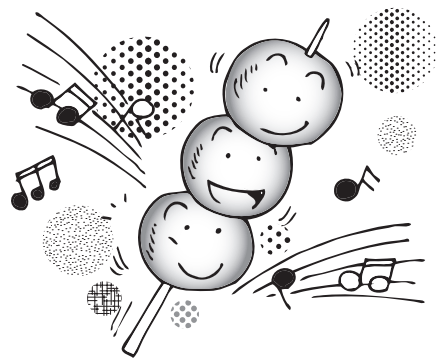
だんご三兄弟

(中略)

こんど生まれてくるときも

ねがいは そろって 同じ串

できればこんどは こしあんの



たくさんついた あんだんご だんご

この「だんご三兄弟」は、NHK教育テレビ（Eテレ）の『おかあさんといっしょ』のオリジナルナンバーとして、一九九九年一月に発表されたタンゴ系の童謡である。

「そもそも突き詰めると、はっきり言って仏法はすべて仏力他力だよ」

そう教えてくださった親鸞聖人。そして、それはずっとお釈迦さまの始めから一本通った串のようなもので、法然聖人、親鸞聖人、蓮如上人もその串一本刺し通ったお方。貴い方々を「おだんご」に例えて申し訳ないが、仏法は仏力他力の串一本だけだという大前提の話である。われら人間は団子みたいだなあなどと思ったわけで、深い意味はない。ともかく簡単に言ってみただけである。



「仏法は聞くだけ」と言われても、なにがなにやらわからない。第一「串」などというような短い説明では物足りないばかりか、雲をつかむようで納得しようにも、とっかかりもないではないか。でも、阿弥陀さまのはたらきは、お釈迦さま、親鸞聖人、蓮如上人、そして私まで一本の串の如くつらぬいて通っている。ウソではない。ホントのこと。

では、もう一度、歌ってみてください。

## どづつしていれば救われるのですか？

私が理事長を務める「みやざきホスピタル」では月一回、病院の中で法話会（ビハーラの会）を行っている。そこでの患者さんと会話。

Aさん「センス、阿弥陀さまが救ってくださいださると思つておまかせすればいいんですね」

私「いいえ、違います」

Bさん「センス、わたしは安心していけばいいんですね」

私「いいえ、違います」

Bさん「?..?..?」

Cさん「お救いにおまかせしていれば、そのままお浄土参りができるのだ」

Dさん「じゃあ、やっぱり安心していけば、お浄土に参れるのですか？」